

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和4年10月12日)

- 令和3年度国土交通省所管補助金の受入手続の不備に係る再発防止策について
【県土総務課】……………2ページ

- 測量等業務に係る県土整備部優良業務表彰等について
【県土総務課】……………3ページ

- 令和4年鳥取県地価調査の結果及び地価動向について
【技術企画課】……………5ページ

- 米子駅南北自由通路の通称名の決定について
【道路建設課】……………6ページ

- 鳥取港へのクルーズ船寄港について
【空港港湾課】……………7ページ

- 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【道路企画課・河川課・空港港湾課】……………8ページ

県 土 整 備 部

令和3年度国土交通省所管補助金の受入手続の不備 に係る再発防止策について

令和4年10月12日
県土総務課

令和3年度における国土交通省所管の道路事業補助金約24.8億円が、県の国費受入れ手続（法定受託事務）の不備により未収となった事案の発生を受けて、当該事案に関係した県土整備部及び会計管理局をはじめ全部局において以下のとおり再発防止に取り組んでいます。

1 問題点

今回の事案が発生した主な原因は、支出決定決議書の作成の遅延、支払確認の漏れなど業務の組織的な執行管理体制の不備によるものである。

2 再発防止策

(1) 補助事業等に係る予算・決算管理体制の強化（令和4年8月着手済み）【県土整備部】

国費請求を正確かつ迅速に進めるため、県土整備部の事業費執行に係る予算・決算管理体制の強化に向けた次の対策を実施する。

- ・事業を執行する地方機関との予算・決算事務に係る担当者会議を定期開催し、連携強化と予算管理の適正化（決算誤り等の防止）を図る。
- ・各地方機関から提出される決算見込額について、事業課予算担当者だけでなく、上司や部の主管課（県土総務課）の予算担当も加えて精査を実施し、早期に額を確定する。

(2) 国費事務の組織的な調整（随時実施）【県土整備部】

- ・年度末等の繁忙期において、支出決定決議書等の作成を行う国費事務担当者が作業に十分な時間を割けるよう、業務調整を図る。
- ・官庁会計システム（ADAMS II）研修会や国費事務研修会へ部内職員を積極的に参加させ、支出決議書等の作成など国費事務の執行が可能な職員を複数養成することにより協力体制を確立する。

(3) 国費事務データベース（新規）による支払い事務の管理（令和4年9月実施済み）【会計管理局】

- ・国費支出事務の見える化により、国費担当部局及び会計管理局双方でチェックを可能とする体制の構築に向けたデータベースを作成。このデータベースを活用し、支出決定決議書の回付期限の厳守及び期限内に回付できない案件の会計管理局への報告を徹底する。
- ・上記に加え、各国費担当部局別かつ各省庁・各科目別に「支払計画示達額、支払予定金額、支出済額、繰越額、不用額」の確認をデータベース上で行えることから、決算作業の補助簿としても活用する。

(4) 国費事務研修会による国費事務理解の徹底（令和4年8月実施済み）【会計管理局】

- ・庁内ストーリー配信（VOD配信）による国費事務研修を実施し、基本的知識や年度末事務における確認事項の周知を図る。

(5) 国費事務の手引きの改正（令和4年7月実施済み）【会計管理局】

- ・支払方法は原則通常払（※1）とし、支払予定日の4開庁日前までに支出決定決議書及び添付書類を会計指導課に提出することを周知徹底する。
- ・翌日通常払（※2）は、国側の事情によりやむを得ない場合にのみ行う緊急的な支払方法と明記し、会計指導課へ事前連絡し、国費担当課と会計指導課の双方での決裁等スケジュールの共有など連携しながら進めることを周知徹底する。

※1：通常行う支払方法（支払予定日がシステム入力日の翌々日（2営業日後）以降）

※2：国側の事情によりやむを得ない場合にのみ行う緊急的な支払方法（支払予定日がシステム入力日の翌営業日）

測量等業務に係る県土整備部優良業務表彰等について

令和4年10月12日
県土総務課

県土整備部では、技術者のモチベーション向上と成果品のより一層の品質向上を図るため、測量等業務の成果品の品質が特に優れている優良業務を履行した受注者等の表彰を実施しています。

この度、令和3年度に完了検査を行った測量等業務のうち、他の模範となる優良業務を履行した土木関係建設コンサルタント、測量業者等を決定しましたので報告します。

1 優良業務

- 対象業務：発注時点の設計金額が500万円以上のもの。(令和3年度完成：318件)
- 表彰基準：○難易度が高い業務又は設計条件が困難な業務を遂行したもの。
○新技術・新工法又は独自の提案等を積極的に行ったもの。
○地元住民との調整又は事業進捗の促進に貢献したもの。
○上記の他、特に他の模範となる優れた取組を行い、表彰の対象としてふさわしいもの。
- 表彰件数：16件(表彰業者数14社)

2 若手優良技術者実施業務

- 対象業務：優良業務として表彰される業務に準じた成績を収めたもののうち、表彰年度の4月1日時点において40歳未満の技術者が管理技術者等として従事した業務。
- 表彰件数：4件(表彰業者数4社)

3 表彰式の日程等

- 日時 令和4年10月28日(金) 午前11時～正午
- 場所 鳥取県立図書館大研修室(2階)
- 出席者 県土整備部長、受賞コンサルタント、若手優良技術者 ほか

4 優良業務一覧

(1) 土木関係建設コンサルタント部門(10件)

発注機関	業務名	受注者
鳥取	県道鳥取鹿野倉吉線消雪施設修繕工事「測量設計業務委託」(交付金)	アイコンヤマト(株)
	北谷川災害関連緊急砂防工事「測量設計及び地質調査業務委託」	(株)ウエスコ鳥取支社
中部	県道鳥取鹿野倉吉線(成工区)災害防除工事「詳細設計及び地質調査業務委託」(交付金)	シンワ技研コンサルタント(株)
	屋敷谷川通常砂防工事「測量設計及び地質調査業務委託」(国補正)	鵬技術コンサルタント(株)
米子	小松谷川河川改修工事「護岸詳細設計及び地質調査業務委託」(防災安全交付金)(国補正)	西谷技術コンサルタント(株)
	県道倉吉江府溝口線(一ノ沢外)改良工事「環境調査業務委託」(その8)(防災安全交付金)	(株)荒谷建設コンサルタント鳥取支社
	小松谷川「生物生息調査業務委託」(防災安全交付金)(国補正)	(株)エスジーズ
日野	国道180号(福長～菅沢工区)道路改良工事「測量及び保安林解除申請図書作成業務委託その3」(交付金改良)	(株)ヨナゴ技研コンサルタント
	日野川霞地区河川改修工事外「オオサンショウウオ生息調査業務委託」	(株)ワーパス
	山ノ神谷川砂防堰堤工事「測量設計及び地質調査業務委託」	(株)ヒノコンサルタント

(2) 測量・地質・補償関係コンサルタント部門 (5件)

発注機関	業種	業 務 名	受 注 者
鳥取	補償	県道御熊白兔線 (白兔工区) 道路改良工事「土地調査及び物件業務委託」(交付金)	アサヒコンサルタント(株)
八頭	補償	新興寺地区急傾斜地崩壊対策工事外「地盤変動影響調査業務委託 (事後調査)」	シンワ技研コンサルタント(株)
	補償	ツツミ谷川通常砂防工事「事業認定申請書作成業務委託 (申請図書作成)」(補助)	(株)開発コンサルタント
	補償	県道倉美八東線道路災害防除工事 (明辺・富枝工区)「用地測量業務委託」(交付金防災) (ゼロ県債)	サイトウコンサルタント(株)
中部	地質	県道倉吉青谷線 (八屋～山根工区) 電線共同溝工事「埋設物調査業務委託」(交付金)	西谷技術コンサルタント(株)

(3) 県外コンサルタント部門 (1件)

発注機関	業種	業 務 名	受 注 者
本庁	土木 コン	鳥取県淀江産業廃棄物処理施設計画地周辺地質総合解析及び三次元地下水シミュレーション解析業務	建設技術研究所・地圏環境テクノロジー共同企業体

5 若手優良技術者実施業務一覧 (4件)

発注機関	業種	業 務 名	受 注 者
鳥取	補償	県道御熊白兔線 (白兔工区) 道路改良工事「土地調査及び物件業務委託」(交付金)	アサヒコンサルタント(株)
中部	測量	鳥取県砂防関係施設長寿命化計画点検業務委託 (砂防その4) (国補正)	鵬技術コンサルタント(株)
鳥取	補償	県道網代港岩美停車場線 (浦富2工区) 外道路改良工事「建物等調査及び地盤変動影響調査業務委託」(交付金)	(株)大地企画
鳥取	土木 コン	県道鳥取鹿野倉吉線 (河内2工区外) 道路災害防除工事「設計業務委託」(国補正)	(株)山陰都市開発研究所

令和4年鳥取県地価調査の結果及び地価動向について

令和4年10月12日
技術企画課

令和4年7月1日を価格判定の基準日とする令和4年鳥取県地価調査の結果及び地価動向について報告します。

なお、本調査結果は、9月21日に全国一斉に公表しました。

1 地価調査の結果及び地価動向

- 県内の住宅地・商業地・工業地・全用途は下落したものの、昨年より下落率は縮小した。
- 県内の価格の上昇した地点は、昨年の11地点から20地点と好転し、そのうち17地点が住宅地であり他用途に比べ新型コロナウイルスの影響が少ない。
- 全国の全用途は、上昇に転じた。(△0.4%⇒0.3%)

第1表 最近10年間の対前年変動率の推移(鳥取県) (単位:%)

区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	備考
住宅地	△4.4	△3.4	△2.7	△2.0	△1.7	△1.2	△1.0	△1.3	△1.1	△0.9	23年連続下落
商業地	△4.9	△3.8	△2.9	△2.0	△1.4	△0.9	△0.8	△1.7	△1.5	△1.3	31年連続下落
工業地	△6.4	△4.3	△2.9	△1.3	△0.6	0.4	0.8	△0.6	△0.5	△0.3	3年連続下落
全用途	△4.6	△3.5	△2.7	△2.0	△1.6	△1.1	△0.9	△1.4	△1.1	△0.9	24年連続下落
全国(全用途)	△1.9	△1.2	△0.9	△0.6	△0.3	0.1	0.4	△0.6	△0.4	0.3	

第2表 地域別・用途別の対前年変動率 (単位:%)

対前年変動率	住宅地		商業地		工業地		全用途	
	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4
鳥取県	△1.1	△0.9	△1.5	△1.3	△0.5	△0.3	△1.1	△0.9
中国5県	△0.9	△0.6	△0.7	△0.1	△0.1	0.3	△0.8	△0.5
全国	△0.5	0.1	△0.5	0.5	0.8	1.7	△0.4	0.3
鳥取市	△1.0	△0.8	△1.9	△1.8	△1.3	△0.7	△1.3	△1.0
米子市	0.0	0.3	△1.1	△0.6	△0.3	△0.3	△0.3	0.0
倉吉市	△1.2	△1.1	△1.3	△0.7	0.0	0.0	△1.2	△1.0
境港市	△1.7	△1.7	△1.9	△1.4	0.0	0.0	△1.5	△1.3
町村部	△1.3	△1.2	△1.5	△1.4			△1.3	△1.2

第3表 価格の上昇・横ばい・下落した地点数

用途	令和3年				令和4年			
	上昇	横ばい	下落	計	上昇	横ばい	下落	計
住宅地	9	18	102	129	17	16	96	129
商業地	1	6	28	35	2	6	27	35
工業地	0	3	3	6	0	3	3	6
宅地見込み地	1	0	1	2	1	0	1	2
計	11	27	134	172	20	25	127	172

第4表 最高価格地

用途	所在地	標準価格(円/㎡)		対前年変動率(%)	備考
		R3	R4		
住	鳥取市西町3丁目	84,000	84,000	0.0	10年連続最高価格。中心市街地の閑静な住宅地域。
商	鳥取市栄町	113,000	109,000	△3.5	27年連続最高価格。駅前の商業地。

2 地価調査の目的

地価調査は、国土利用計画法施行令第9条の規定に基づき、都道府県が毎年1回県内全域の基準地の価格を調査し、その結果を公表するものである。これは、国の行う地価公示(価格判定の基準日は毎年1月1日)とあわせて一般の土地の取引価格の指標ともなるものである。

第5表 用途別の基準地数

区分	住宅地	宅地見込地	商業地	工業地	宅地計	林地	合計
基準地数	129	2	35	6	172	6	178

米子駅南北自由通路の通称名の決定について

令和4年10月12日
道 路 建 設 課

県が事業費の一部を支援し、米子市が整備を実施している「米子駅南北自由通路」について、下記のとおり米子市が通称名を公募・決定されましたので報告します。

記

1 通称名

がいなロード

2 決定理由

米子市民が慣れ親しんだ「がいな」という力強いフレーズで、米子市の発展への願いが込められており、「米子駅」というランドマークに位置する通路として末永く親しまれる良い名称であるため。

3 通称名の目的

新しく生まれ変わる米子駅や新たに整備する南北自由通路に愛着を持ち、親しんで利用していただくとともに、来訪者にわかりやすいまちづくりを推進することを目的とし、米子市が通称名を公募し決定された。

4 選定・決定に至る経緯

- ・令和3年3月6日 南北自由通路の工事安全祈願祭（着工）
- ・令和4年6月1日 通称名の募集開始
- ・令和4年6月30日 通称名の応募締切
- ・令和4年7～8月 通称名の選定・決定
- ・令和4年10月7日 米子市長が定例記者会見で公表

5 選定者

- ・西日本旅客鉄道株式会社 米子支社 和田 昇司 副支社長
- ・米子商工会議所 森田 豊充 専務理事
- ・鳥取県西部総合事務所 吉村 文宏 所長
- ・米子市 伊澤 勇人 副市長

6 選定・決定方法

事務局（米子市都市創造課）による一次選定及び選定者による最優秀候補作品の選定を経て、最優秀候補作品の中から米子市長が通称名を決定された。

7 応募状況

- ・北海道から沖縄まで全国各地から 457 件の応募があった。
（応募内訳は米子市内 235 件、県内他市町村 57 件、県外 165 件）

8 その他

- ・今後、米子市が最優秀賞の応募者 4 名を表彰し、副賞を贈呈する。
- ・米子駅南北自由通路は令和5年8月頃の供用開始を予定している。

鳥取港へのクルーズ船寄港について

令和4年10月12日
空港港湾課

クルーズ客船「ばしふいっくびいなす」(日本クルーズ客船株式会社)が鳥取港に令和4年10月17日(月)に寄港します。鳥取港へのクルーズ客船の寄港は、平成30年の「ばしふいっくびいなす」以来4年ぶりとなります。

このたびの対象クルーズは、「秋の日本一周シーニッククルーズ」で、10月11日に神戸港を出発し、宮古、釧路、金沢を周り、鳥取港に寄港後、八代を周り神戸港まで周遊する11日間のツアーとなっています。

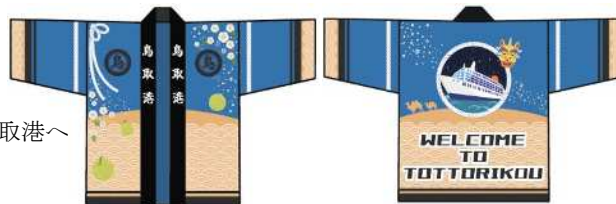
当日は、新型コロナウイルス感染症対策を適切に行うとともに、地元の協力を得て、入港時には逢鷲太鼓、賀露元唄貝殻節披露などによる歓迎イベント、出港時にはしゃんしゃん傘踊りによるお見送りを行います。

来年の4月には、フランスのポナン社所属「ル・ソレアル」の寄港が発表されており、今後も船社・旅行会社等への鳥取港寄港の働きかけなど、県・鳥取市・鳥取港振興会等が連携してクルーズ客船誘致に取り組んでいきます。

- 1 「秋の日本一周シーニッククルーズ」日程 ※シーニック：「景観」という意
10/11(火)神戸～10/13(木)宮古～10/14(金)釧路～10/16(日)金沢
～10/17(月)鳥取～10/19(水)八代～10/21(金)神戸
(鳥取港入港：7時30分 出港：17時30分)

2 クルーズ船の概要

- ・船名：ばしふいっくびいなす
- ・所属：日本クルーズ客船(株)
- ・全長：183.4m
- ・総トン数：26,594トン
- ・乗客定員：620名
- ・申込人数：140名(9/28時点)
- ・客室数：230室



法被、のぼりにより鳥取港への寄港を歓迎します

3 オプションツアー(予定)

名称	訪問先
参勤交代の宿場町智頭宿と自然の中で味わう山里料理のご昼食	智頭宿、みたき園(昼食)、砂の美術館、鳥取砂丘
鳥取砂丘と砂像の芸術 砂の美術館	砂の美術館、鳥取砂丘
白壁土蔵のまち 倉吉を散策	白壁土蔵群、白兔神社

4 過去の鳥取港へのクルーズ船寄港実績(平成11年以降)

- 平成11年 ふじ丸
- 平成17年 ばしふいっくびいなす
- 平成21年 ふじ丸
- 平成22年 ふじ丸、ばしふいっくびいなす(2回)、にっぽん丸
- 平成23年 ばしふいっくびいなす(2回)
- 平成24年 ばしふいっくびいなす、クラブ・ハーモニー(韓国)
- 平成25年 ばしふいっくびいなす(2回)
- 平成26年 ばしふいっくびいなす(2回)、にっぽん丸
- 平成29年 ばしふいっくびいなす
- 平成30年 ばしふいっくびいなす
- 令和2年・3年 にっぽん丸が寄港予定であったが、新型コロナの影響により中止

【参考】境港へのクルーズ船寄港実績・予定(令和4年)

- 6月6日 ばしふいっくびいなす
- 7月27日 ばしふいっくびいなす
- 9月14日 ばしふいっくびいなす
- 10月16日 飛鳥II

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
道路企画課 (西部総合事務所) 米子県土整備局	県道淀江琴浦線(大名橋)橋梁塗装工事(補助)	西伯郡 大山町 神原	有限会社小倉興産 代表取締役 小倉 将利	104,500,000円 (予定価格) 113,920,400円	令和4年9月8日 ～ 令和5年3月15日	令和4年9月7日	制限付 一般競争入札 (10社)
道路企画課 (西部総合事務所) 米子県土整備局	県道米子大山線(尾高橋)橋梁下部工事(A2橋台)(補助)	米子市 尾高	平井工業株式会社 代表取締役 平井 圭一	148,940,000円 (予定価格) 161,689,000円	令和4年9月20日 ～ 令和5年3月25日	令和4年9月16日	制限付 一般競争入札 (3社)
河川課 (鳥取県土整備事務所)	塩見川広域河川改修工事(5工区)	鳥取市 福部町 細川	八幡コーポレーション株式会社 代表取締役 中山 忠雄	114,730,000円 (予定価格) 124,869,800円	令和4年9月6日 ～ 令和5年3月15日	令和4年9月6日	制限付 一般競争入札 (12社)
空港港湾課 (西部総合事務所) 米子県土整備局	米子港物揚場(-4.5m岸壁)上部工補修工事(2工区)(防災安全交付金)	米子市 灘町	美保テクノス株式会社 代表取締役社長 野津 健市	138,600,000円 (予定価格) 142,125,500円	令和4年9月5日 ～ 令和5年3月15日	令和4年9月2日	制限付 一般競争入札 (2社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路企画課 (西部総合事務所) (米子県土整備局)	県道倉吉江府溝口線(一ノ沢)橋梁上部工事(防災安全交付金)	日野郡江府町吉原	県道倉吉江府溝口線(一ノ沢)橋梁上部工事(防災安全交付金)極東興和・ミテック特定建設工事共同企業体 代表者 極東興和株式会社鳥取営業所 所長 吉田 竜一	(当初契約額) 163,680,000円	令和3年10月22日 ～ 令和4年9月12日	(当初契約年月日) 令和3年10月21日	-
				(第1回変更後契約額) 165,839,300円 (変更額) 2,159,300円	(変更後工期) 令和4年9月30日	(第1回変更契約年月日) 令和4年9月7日	橋面舗装工事(別途発注)との調整により、勾配調整コンクリートを追加すること等による工事費の増及び工期延伸
				(第2回変更後契約額) 170,725,500円 (変更額) 4,886,200円		(第2回変更契約年月日) 令和4年9月26日	週休2日モデル工事の実施及び熱中症対策に関する現場管理費の補正を行ったことによる工事費の増
河川課 (鳥取県土整備事務所)	岩美海岸(浦富地区)人工リーフ整備工事(国補正)	岩美郡岩美町浦富	八幡コーポレーション株式会社 代表取締役 中山 忠雄	(当初契約額) 83,160,000円	令和4年3月24日 ～ 令和4年10月11日	(当初契約年月日) 令和4年3月24日	
				(第1回変更後契約額) 103,068,900円 (変更額) 19,908,900円		(第1回変更契約年月日) 令和4年9月12日	波浪等による地形変形に伴い、基礎捨石、被覆石、被覆ブロック、洗堀防止マット等の数量増による工事費の増